

# 第8次高齢者保健福祉計画進捗状況

## ■地域支援事業

### □介護予防・日常生活支援総合事業

	実績 実人数(人)	実績				計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計 画値)	達成状況	分析
		平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成33 2021				
訪問型サービス	従前相当サービス	18	38	42	47	18	△ 20	47%	現行相当サービスの必要がある方の大きな増加は、ここ1年でなかった。				
	緩和型サービス(A型)	20	50	56	60	17	△ 33	34%	事業所が行う緩和した基準のサービス利用ニーズはあるが、サービス提供人材の確保に課題がある。				
	住民主体サービス(B型)	0	10	11	11	0	△ 10	0%	介護予防ケアマネジメントに基づくサービス以外のニーズに対応することもあり、実績としてはない。				
	短期集中サービス(C型)	0	0	0	0	0	—	—	—				
	移動支援(D型)	0	0	0	0	0	—	—	—				
通所型サービス	従前相当サービス	40	39	30	25	45	6	115%	現行相当サービスの必要がある方の増加がみられ、全ての方に提供できている。				
	緩和型サービス(A型)	29	79	117	142	35	△ 44	44%	事業所が行う緩和した基準のサービス利用ニーズはあるが、他市町との人員指定基準の調整に課題がある。				
	住民主体サービス(B型)	10	26	30	35	未確認	—	—	—				
	短期集中サービス(C型)	36	38	38	38	13	△ 25	34%	対象者把握及びサービス調整の連携を地域包括支援センターと行い、利用促進していく必要がある。				
介護予防ケアマネジメント	66	150	185	207	67	△ 83	45%	総合事業利用の要支援者へのケアプラン作成を必要者に実施できている。					

### □一般介護予防事業

	実績	実績				計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と計画値の差	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成33 2021	平成34 2022				
介護予防普及 啓発事業	介護予防講座 参加延人数(人)	563	703	750	800	850	900	1,000	1055	255	132%	健康ポイントの導入もあり、参加者が増加している。運動編の参加者と比較すると音楽編の参加者は少ない。次年度の音楽会編の企画調整を行う。	
	【実施回数】	12	14	15	16	16	16	16	16	0	100%		
地域介護予防 活動支援事業	高齢者ふれあいサロン等へ の介護予防講師派遣事業 参加延人数(人)	1,167	1,015	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	474	△ 726	40%	講師派遣事業の実施回数が減少しているため、内容等見直しが必要である。次年度は、医師の健康講話の内容を加え実施していく。	
	【か所】	48	50	50	50	50	50	50	40	△ 10	80%		
	健康づくり介護予防 サポーター養成事業 養成実人数	17	18	22	20	20	20	年20人	21	1	105%	サポーターを計画的に養成することができている。サポーター不在地域があるため、全域設置を目指す。	
	【合計】	—	35	57	80	100	120	200	78	△ 2	98%		
	住民主体の体操の 居場所づくり 実施か所数(か所)	—	7	16	20	25	30	年5か 所増設	25	5	125%	サポーターを中心に体操の居場所が、増加している。今後も立上げ支援行うとともに、体力測定やアンケートで効果評価判定を行っていく。	
【参加人数】【人】	—	120	250	300	350	400	800	422	122	141%			

# ■地域支援事業(社会保障充実分)

## □認知症施策推進事業

	実績	実績			計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
認知症施策 推進事業	認知症サポーター養成 サポーター養成数 (延べ人数)	3,898	5,639	6,500	7,500	8,500	9,500	14,500	7670	170	102%	認知症サポーター及キャラバンメイト養成は、計画的に行っている。全小中学校へのサポーター養成の講座の実施を継続する。
	メイト養成数	29	25	30	0	30	0	30/2年	31	31	—	
	(延べ人数)	137	162	192	192	222	222	312	223	31	116%	
	認知症カフェ 実施力所数	5	5	5	5	5	5	5	5	0	100%	継続実施するとともに、認知症のみでなく共生型の居場所の増設を目指す。
	認知症初期集中支援チーム 設置事業 支援件数	14	10	10	10	10	10	年5件 増数	9	△1	90%	一般住民からの相談が少ないことより、周知強化を図っていく必要がある。
	うち新規件数	4	7	7	7	7	8	—	8	1	114%	
	累積件数	14	21	28	35	42	50	80	37	2	106%	
	高齢者等SOS ネットワーク等事業 事前登録者数	16	31	41	45	50	55	70	49	4	109%	事前登録者及びシール利用者は、増加傾向。今後も普及啓発を行う。
	うちシール配布枚数	—	17	23	25	30	35	50	27	2	108%	
	検索協力者数	200	200	200	230	260	290	500	220	△10	96%	
	うち検索協力企業数	—	—	10	13	16	19	35	10	△3	77%	
	見守り声かけ訓練事業 実施力所数	2	2	1	2	2	2	2	0	△2	0%	今年度は、高齢者支援を行う関係機関(ケアマネ・民生児童委員・ケースワーカー等)との連携強化を行ったため、未実施。
	参加者数	163	250	100	200	200	200	200	0	△200	0%	
	あんしん見守りシンポジウム 参加者数	—	120	140	—	—	—	—	207	—	—	3年前より、本町の認知症施策の取組み発表、普及啓発の場としてシンポジウムを開催している。今後も継続実施していく。

# ■地域支援事業(社会保障充実分)

## □在宅医療・介護連携推進事業

	実績	実績			計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
在宅医療・介護連携 推進事業	在宅医療・介護連携 推進事業 町内研修回数	3	5	4	5	5	5	5	4	△ 1	80%	相楽医師会へ事業委託を行い、山城南圏域での研修会やワーキング会議を実施し 連携推進の充実を図っている。また、町内の介護事業所へは協議会を開催し連携・ 研修の機会を持っている。研修参加人数は、横ばいである。各事業所が参加しやす い日時設定を検討する。
	参加人数	96	195	106	200	200	200	200	122	△ 78	—	

## □生活支援サービス体制整備事業

	実績	実績			計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
生活支援サービス の体制整備	第1層生活支援 コーディネーター 配置数	—	1	1	1	1	1	1	1	0	100%	第2層生活支援コーディネーターは、養成講座等による人材の発掘育成、連絡会議 の開催等の地域活動支援等に取り組むことができている。平成31年度から通所型 サービスBの立上げが1か所ある予定。
	第2層生活支援 コーディネーター 配置数	—	2	2	2	2	2	2	2	0	100%	
	第2層協議体開催数	—	2	4	8	10	10	10	12	4	150%	

## □地域ケア会議推進事業

	実績	実績			計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
地域ケア会議の 開催	北部地域包括支援センター 個別地域ケア会議回	5	7	3	8	10	12	12	5	△ 3	63%	複合した課題を持つケースが増えており、介護保険サービスだけでは支援できない ケースが増加しているため、地域ケア会議を開催しネットワークの構築を目指す。
	南部地域包括支援センター 個別地域ケア会議回	1	1	6	8	10	12	12	3	△ 5	38%	
	地域ケア会議回数	0	0	1	2	2	2	2	0	△ 2	0%	

## ■地域支援事業(任意事業分)

### □介護給付費適正化事業

	実績	実績		実績 (見込み)	計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
介護給付費 適正化事業	①要介護認定の適正化 ②ケアプランチェック ③住宅改修・福祉用具点検 ④医療情報との突合・縦覧 点検 ⑤介護給付費通知 5事業全実施	4	4	4	5	5	5	5	5	0	100%	今年度から介護給付費通知を実施した。次年度以降、介護給付適正化事業の内容の更なる充実を図ります。

### □家族介護支援事業

	実績	実績		実績 (見込み)	計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
家族介護 支援事業	紙おむつ等給付事業 実利用者数	117	114	114	120	125	130	135	107	△ 13	89%	今年度より、新規申請者に所得制限を設けており対象者は減少傾向です。今後も適正な事業運営を行います。
	介護者リフレッシュ事業 実施回数	3	3	4	4	4	4	4	4	0	100%	実績は、横ばいで計画値を下回っています。介護者アンケート実施等により企画内容の見直しが必要な状況です。
	参加延べ人数	59	63	66	80	80	80	100	69	△ 11	86%	
	成年後見制度 利用支援事業 町長申し立て件数	1	1	1	2	2	2	2	0	△ 2	0%	今年度は、町長申し立てはありませんでした。

## ■特別給付

### □外出支援サービス

	実績	実績		実績 (見込み)	計画				実績値 H31.2月末 時点	実績値と 計画値の差 (実績値-計画値)	達成状況	分析
		平成27 2015	平成28 2016	平成29 2017	平成30 2018	平成31 2019	平成32 2020	平成37 2025				
特別給付	外出支援サービス (実利用者数/月)	7	9	7	7	9	10	12	8	1	114%	ほぼ、計画値どおりの使用状況となっています。今後も適正な事業運営を行います。